

井原市（市長）へのご提案・ご提言一覧表（令和5年度分）

提案内容	回答内容	回答日
市内には乳幼児が安心して遊べる公園が少ない。安全な遊具や駐車場、噴水などが整備されている公園がほしい。また、木之子児童館の外庭は、休館日でもあけてほしい。次世代のイバラっ子の為に、公園設立の検討をお願いする。	「乳幼児が安心して遊べる公園の設立」については、現在、整備する計画はありませんが、市民の皆様のご意見を伺い検討したいと考えています。木之子児童会館の外庭利用については、5月1日から休館日も開放することとしました。	4月25日
小学校の生徒数が減ってきているが、小学校の合併はないのか？子供達には集団生活を学んでほしいと思う。	現時点では小学校の統廃合の検討は行っておりませんが、児童数減少により今後の小学校の在り方については、研究する必要性があることは認識しています。	4月25日
空き家等除去事業費補助金の申請に何度も県外から訪れた。受付開始日に出向いたが朝9時には締め切られた。空き家は井原市の課題のはずだが予算はたった200万ほど。市の現状にあわせ今期に関して空き家対策費を追加してほしい。	本補助金の予算を追加するよう事務を進めています。	5月17日
石川県で大きな地震が発生した。災害支援が必要と考える。井原市でも少しでも役に立てるよう募金箱設置をお願いする。	日本赤十字社と連携し、5月10日より市役所玄関口に『令和5年5月能登地方地震災害義援金』の募金箱を設置し受付を開始しました。	5月18日
井原市労働福祉会館のエアコンが壊れている。現在、窓を開放して実施しているが、利用者の健康と安全のために、エアコン修理を検討していただけないか。	井原市労働福祉会館については、公共施設等総合管理計画のなかで改修など行わず現状使用する施設として位置付けています。このため、当面は現状のまま利用できる方に貸出しを行います。	6月23日
窓口の職員が、人により、人を見て、人を選んで市民に対して上から目線で態度を変えることは、市役所職員としては相応しくないと考える。市民に対して寄り添った行政が出来ていない。	日頃より、職員には分け隔てなく、寄り添った対応をするよう指導しておりますが、他人行儀や上から目線の態度に感じられたことは、大変申し訳なく存じます。職員には改めて指導し、市民の皆さまに満足していただける窓口となるよう努めてまいります。	7月14日
青色防犯パトロール講習会で、市職員が居眠りしていた。3年前も同じことがあり、職員の意識向上に努めると約束していたが残念だ。市民はボランティアで、業務である市職員がこんな態度なら市は活動を即刻やめるべき。また講習会は休日開催ではどうか。	職員の態度については深くお詫びし職員の意識向上に努めます。市のパトロール隊には、改めてその目的や心構えを伝え、今後も活動は継続いたします。講習会は警察と協議しながら検討して参りたいと考えております。	8月16日
住民税非課税世帯臨時特別給付金の手続きは、高齢者でも対応できるように簡潔に分かりやすくしてほしい。振込口座や本人確認書類のコピーを要求されるが環境がなければ対応できない。実効性が100%となるような、手続き方法を考えてほしい。	わかりやすい内容の書類作成を心がけます。通帳など持参での来庁の場合は市役所でコピーを行っております。内容が不明の場合などは、気軽にご相談ください。事業成果が得られるよう、事前にしっかりと内容の精査を行い業務を遂行いたします。	8月25日
木之子中学校体育館外玄関は、古い鉄の扉で、錆びていて開け閉めが重く危険である。新しくするか修理を願う。	体育館の管理上、頑丈で重量のあるものとなっております。門扉の改修等については予定していませんが、可能な限りスムーズな開閉ができるよう適切な維持管理に努めます。開閉の危険性についても、貼り紙をするなど、利用者の方への周知に努めます。	8月28日
井原市には「井原市へのご意見、ご提言」の制度があり、市民から毎年100件近くのご意見があると聞いている。井原市議会のホームページでは年間単位で意見を閲覧出来るようになっており、参考にしている。市役所のホームページも同様に意見を公開してほしい。	このたびのご意見につきましては、年内をめどに、市ホームページに掲載するためのルール作りを行い、公表する方向で進めてまいります。	9月8日
小学校の少人数の問題は大きく、地域を出ていく方もいる。子供のことを考えると中学校区ほどの合併を検討いただきたい。井原市全体で小学校の統合についてのアンケートを実施してほしい。	小学校等の在り方の研究の必要性は認識しております。来年度は、保護者や地域の関係者が参画する学校運営協議会をほとんどの学校で導入される予定です。こうした中で、アンケート等の実施を含め学校の在り方を検討したいと考えております。	11月16日
田中苑の中心にある建屋（不老庵）の使用を増やすようなアイデアを管理者はしっかり考えてほしい。鏡獅子が帰郷すれば、多くの人が訪れるであろう。その多くの人たちを失望させないでほしい。	田中苑中心部の「不老庵」は、市民茶室として建築され茶道各流派の方々にご利用いただいております。茶室以外での使用には不向きと考えております。これからも田中苑の美化に努め、市民に親しまれる公園を目指してまいります。	12月4日

井原市（市長）へのご提案・ご提言一覧表（令和5年度分）

提案内容	回答内容	回答日
児童数減少が進む小学校の統廃合を進めて欲しい。どの地域に住んでいても平等に子供にとって良い環境で生活できるようになってほしい。これから小学校に通う世代のアンケートをとってほしい。	小学校等の在り方の研究の必要性は認識しております。来年度は、保護者や地域の関係者が参画する学校運営協議会をほとんどの学校で導入される予定です。こうした中で、アンケート等の実施を含め学校の在り方を検討したいと考えております。	12月6日
市役所職員の資質低下を懸念する。青色防犯パトロール講習会での件、職員の守秘義務違反への対応、職員の喫煙、不適切な電話応対など、ほかにも相次いで問題が発生している。改善策として「職員監視課」を設置したらどうか。	提案を重く受け止め、職員のさらなる資質向上に向け、引き続き指導してまいります。	12月14日
星の郷ふれあい健康マラソン大会の開催要項が、締切りまでの期間に余裕が少なく、かなり迫った時期に送付されてきた。スポーツ少年団の練習日に配布をする予定だが、送付のタイミングが遅い。市民に優しく、もっと余裕のある対応が必要と考える。	当初はインターネットのみで受付をしておりましたが、参加人数が伸び悩み多くの方に参加していただくため、申込み期間を延長し、各団体へ案内をさせていただきました。締切日まで短期間となりましたことをお詫びいたします。	12月18日
隣の笠岡市は大きな借金を抱えていると噂ではよく聞かすが、井原市の財産は今いくらあるか。	特定の目的のために財産を積み立てる基金があり、この基金残高は、令和4年度末で、約144億円となっています。住民1人当たりの基金現在高としては、県内15市の中で、4番目に多い状況となっています。	1月23日
私は手話奉仕員養成講座を受講している。井原市において手話の基礎講座、ステップアップ講座を継続してほしい。	手話奉仕員や要約筆記奉仕員を養成する講座、手話奉仕員の更なる技術向上を目指したステップアップ講座を例年開催しています。引き続き、関係団体のご協力を賜りながら、心豊かに共生する地域社会の実現に向け、総合的に推進したいと考えています。	1月23日
不定時に田中公園周辺をウォーキングしていると、職員が勤務中に喫煙所で喫煙しているのを見かける。そのために時間外労働をすることとなり、割増賃金が発生するのならないか。	勤務時間中の喫煙は禁止していませんが、喫煙に対する認識が以前と変化していることは認識しています。管理監督者が集まる会議において、喫煙のあり方について注意を促すとともに、喫煙時間は必要最低限とするよう周知しています。	3月1日
平成30年7月豪雨による被害を受けた際、日曜日だったためゴミを持って行く事が出来ず、仕事を休まざるを得なかった。準備等は大変ではあるが、ゴミに限らず災害等緊急事態が発生した際は、素早い対応を期待する。	災害発生時には、状況の把握を行うとともに人命を最優先に対応する必要があります。当災害では市民の皆様にご不便をお掛けしましたが、今後は、これらの経験を活かし、迅速な対応ができるよう努めてまいります。	3月7日
「市へのご意見・ご提言」の回答期限を守らないことが過去に数回あり、「今後ないよう約束する」との返答だったが、今回また遅れた。回答期限の表現も曖昧であり、再発防止を含め、職員の意識改革が必要だ。	再発防止策として、回答送付までのスケジュールを管理し、担当者以外も状況共有できるようにします。回答期限を「30日以内」とし、やむなく回答期限に遅れる場合、事前連絡を入れることを明記します。	3月12日